Infectious Diseases Weekly Report JAPAN
iDWR
2005年第5週（1月31日～2月6日）：通巻第7巻第5号
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
感染症発生動向調査

感染症週報

厚生労働省／国立感染症研究所

マークをクリックするとそのページを見ることができます

発生動向総覧 P.2-4
＜第5週＞マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い／その他最新動向

注目すべき感染症 P.5
＜インフルエンザ＞
第5週の全国レベルでの定点当たり報告数は16.5で、第4週、第5週と大幅な増加が続いている

病原体情報 P6-7
インフルエンザウイルス 2004/05シーズン／冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2004/05シーズン

速報 P.8-10
＜オウム病＞
2004年第53週までに報告されたオウム病は213例で、2001年に動物公園（5例）で、2002年には鳥展示施設（14例）での集団発生があった

海外感染症情報 P.11
ニューヨーク市で、AIDSへの進行が速く多剤耐性のHIVウイルス感染患者の確認／スーダンで髄膜炎菌性疾患の流行／東ティモールでデング熱/デング出血熱の流行－更新

感染症の話 P.12
＜今週はお休みです＞

読者のコーナー
＜今週は該当記事はありません＞

グラフ総覧（5週） P.13-19

5週のデータ P.20-31

発生動向総覧

＊「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正（平成15年11月5日施行）により、対象疾患、分類が一部変更されました（2003年第43号「速報」参照）。

＜第５週コメント＞2月10日集計分

◆全数報告の感染症

注意：これは**当該週に診断**された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が、集計の期日以降に届くこともあります。それらについては、発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。宜しく御理解下さい。

1類感染症：報告なし

2類感染症：**コレラ** 1例（疑似症）

細菌性赤痢 10例（推定感染地域：国内3例、インドネシア2例、ベトナム2例、フィリピン1例、ネパール1例、エチオピア1例）

3類感染症：**腸管出血性大腸菌感染症** 11例（うち有症者6例）

血清型・毒素型：O157 VT2（3例）、O157 VT1（2例）、O157 VT1・VT2（1例）、O26 VT1（1例）、O146 VT1（1例）、その他（3例）

年齢：10歳未満（2例）、10代（2例）、20代（4例）、40代（1例）、70歳以上（2例）

4類感染症：**つつが虫病** 2例（宮崎県、鹿児島県）

デング熱 1例（推定感染地域：インドネシア）

マラリア 2例（ともに熱帯熱＿推定感染地域：ミャンマー1例、カメルーン1例）

レジオネラ症 2例（50代1例、60代1例）

E型肝炎 2例（推定感染地域：ともに国内．推定感染源：ともに不明）

A型肝炎 4例（推定感染地域：すべて国内）

5類感染症：**アメーバ赤痢** 5例

推定感染地域：国内4例、東南アジア1例

推定感染経路：性的接触（異性間）1例、不明4例

ウイルス性肝炎 1例（B型＿推定感染経路：不明）

クリプトスポリジウム症 1例（推定感染源：牛）

クロイツフェルト・ヤコブ病 2例（ともに孤発性）

後天性免疫不全症候群 8例（無症候7例、AIDS 1例）

推定感染経路：性的接触8例（異性間4例、同性間4例）

推定感染地域：国内7例、不明1例

梅毒 7例（早期顕症I期2例、早期顕症II期3例、無症候2例）

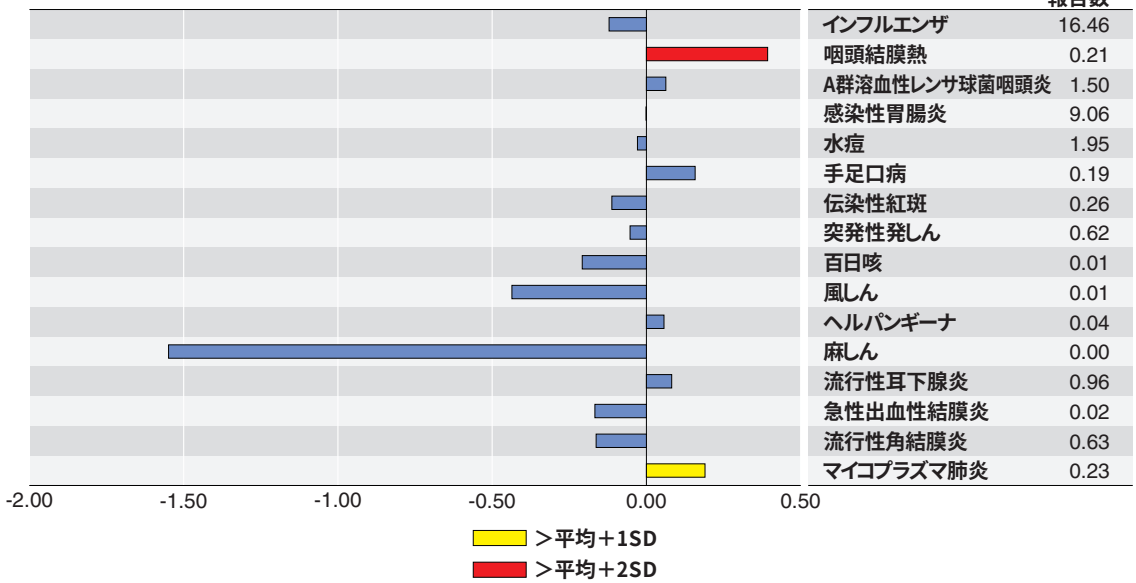
急性脳炎 3例〔B型インフルエンザウイルス1例（10代）、クリプトコッカス1例（50代）、病原体不明1例（4歳）〕

（補）他に、梅毒1例の報告があったが、削除予定。また、昨年分の報告遅れとして急性脳炎1例（病原体不明．8歳）、本年分の報告遅れとして劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例〔40代（死亡）〕、急性脳炎2例〔水痘・帯状疱疹ウイルス1例（6歳）、単純ヘルペスウイルス1例（0歳）〕の報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関（定点）から報告され、疾患により小児科定点（約3,000カ所）、インフルエンザ（小児科・内科）定点（約5,000カ所）、眼科定点（約600カ所）、基幹定点（約500カ所）に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数（第5週）／過去5年間の同時期との比（log）



当該週と過去5年間の平均（過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均）の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

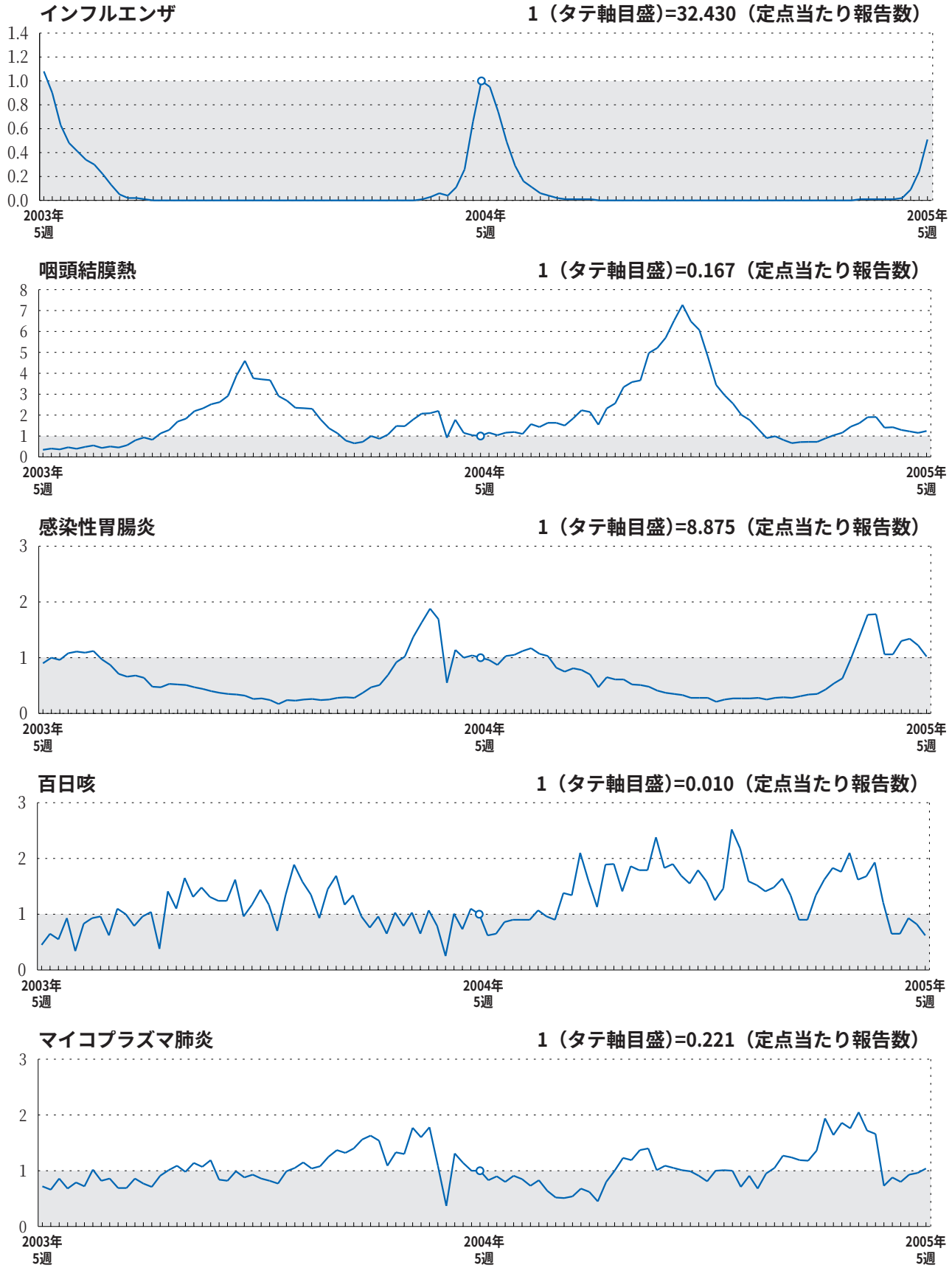
インフルエンザ定点報告疾患：定点当たり報告数は大幅な増加が続いている。都道府県別では埼玉県（38.7）、三重県（37.2）、千葉県（30.5）、神奈川県（27.2）、宮崎県（26.8）が多い。

小児科定点報告疾患：咽頭結膜熱の定点当たり報告数は微増し、過去5年間の同時期（前週、当該週、後週）と比較してかなり多く、都道府県別では福井県（0.86）、新潟県（0.65）、北海道（0.59）、山口県（0.59）が多い。**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山形県（4.3）、高知県（3.0）、富山県（3.0）が多い。**感染性胃腸炎**の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福井県（27.7）、宮城県（16.7）、宮崎県（15.7）が多い。**水痘**の定点当たり報告数は微減し、第1週以降減少傾向が続いている。都道府県別では沖縄県（7.6）、宮崎県（5.2）、大分県（3.4）が多い。**手足口病**の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では青森県（0.79）、石川県（0.79）が多い。**伝染性紅斑**の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では佐賀県（1.13）、福島県（0.85）が多い。**百日咳**の定点当たり報告数は微減した。都道府県別では高知県（0.10）、群馬県（0.03）、滋賀県（0.03）、香川県（0.03）が多い。**流行性耳下腺炎**の定点当たり報告数はほぼ横ばいである。都道府県別では福井県（7.2）、佐賀県（3.0）、熊本県（3.0）が多い。福井県では2004年第42週以降、定点当たり報告数3.0以上の高値が続いている。**RSウイルス感染症**は、ゼロ報告を含めて39都道府県から219例の報告があり、第1週以降減少が続いている。年齢別では、1歳以下が全体の71%である。

基幹定点報告疾患：**マイコプラズマ肺炎**の定点当たり報告数は増加した。過去5年間の同時期と比較してやや多く、都道府県別では愛知県（1.15）、山口県（0.89）、が多い。

図. 主要疾患の過去2年間の週別定点当たり報告数の動き（第5週）

2004年第5週の定点当たり報告数を1として各週の報告数値を換算し、主要疾患の過去2年間の増減を表している。



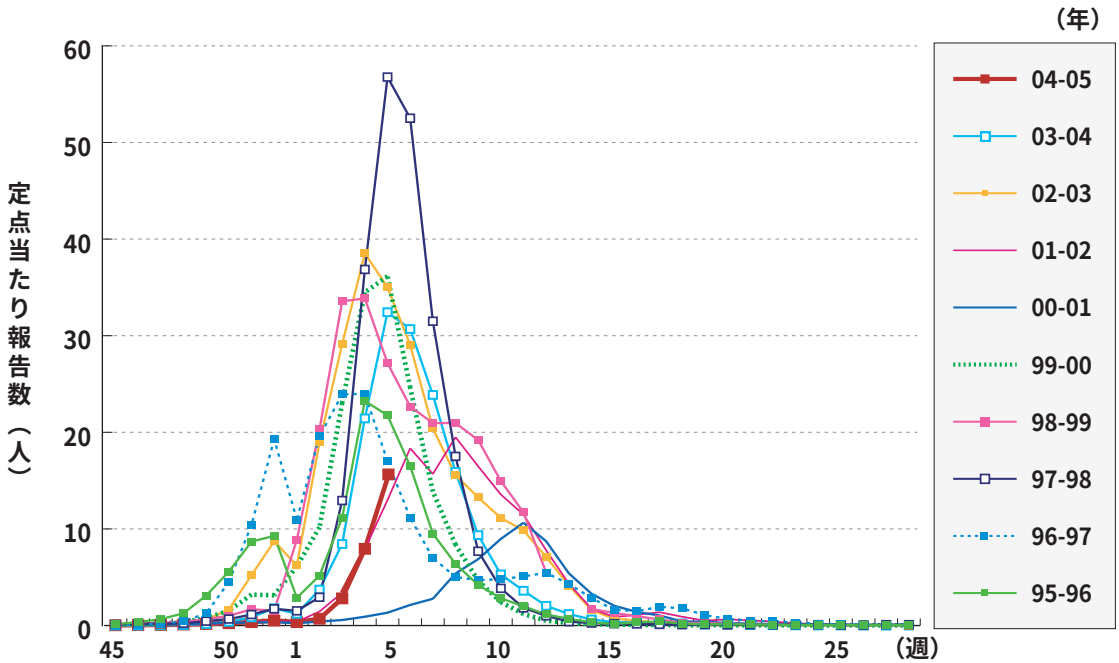
注目すべき感染症

◆インフルエンザ

2005年第5週の全国定点医療機関からの報告数は77,397、定点当たり報告数は16.5で、第4週、第5週と大幅な増加が続いている（**図**）。注意報レベルを超えたのは39都道府県の217保健所地域、警報レベルを超えたのは22都道府県の77保健所地域で、インフルエンザの流行は全国に拡大しつつある。定点当たり報告数が20.0を超えているのは埼玉県（38.7）、三重県（37.2）、千葉県（30.5）、神奈川県（27.2）、宮崎県（26.8）、東京都（25.8）、群馬県（25.3）、鹿児島県（25.1）、愛知県（24.4）、佐賀県（24.2）、静岡県（24.0）の11都県に及んでいるが、全て関東地方、東海地方、九州地方のいずれかである。また、今シーズンの特徴として、B型インフルエンザウイルスの分離報告数が半数以上を占めていることがあげられる（本号「病原体情報」参照）。

1994/95年シーズン以降のインフルエンザの流行状況を比べると、例年ピークは第4週もしくは第5週に集中しているが、今シーズンのように第1週で定点当たり報告数が1.0を超えておらず、流行の到来が比較的遅かったシーズン（00/01年、01/02年）のピークはやや遅れていた（第11および8週）。したがって、今シーズンは第6週以降も、流行がさらに拡大する可能性があると考えられ、今後の流行状況の推移には注意が必要である。

図. インフルエンザの週別発生状況（1995～2005年第5週）



病原体情報

＊グラフはIASRホームページ（http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html）からの引用です。
　各都道府県市の地方衛生研究所（地研）からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

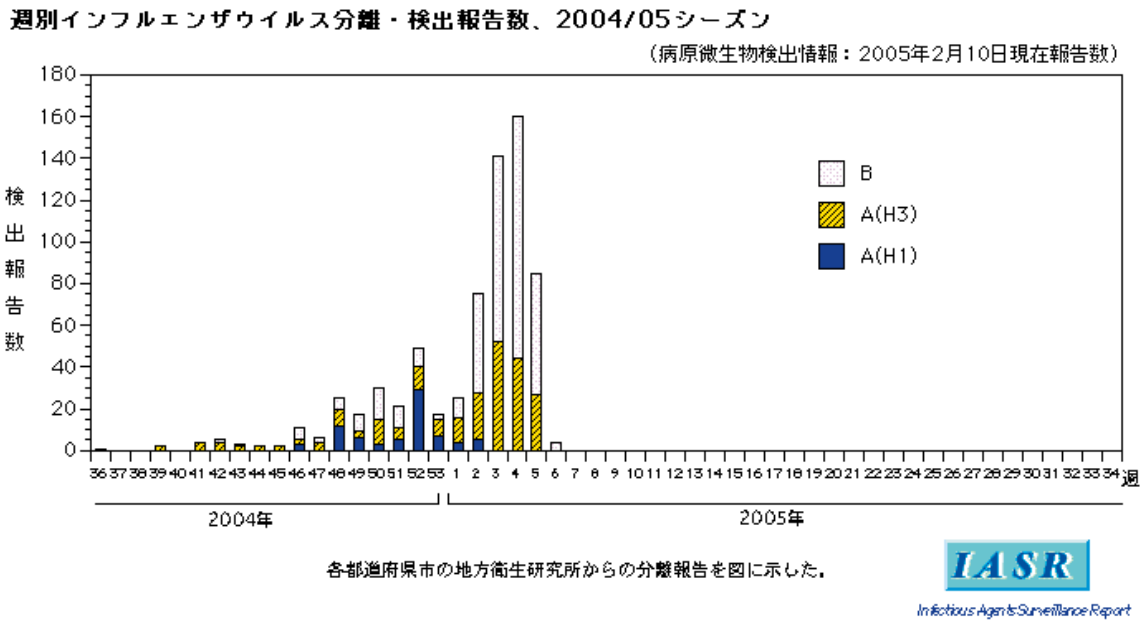
（2005年2月10日現在報告分）

◆インフルエンザウイルス　2004/05シーズン

　B型の第53～5週までの週別報告数は2、9、47、89、116、58であり、年明け以降の増加が目立っている。新たに奈良県（第3週）、石川県（第4週）、沖縄県（第5週）から分離が報告され、これまでに北海道から沖縄県にかけた29都道府県から383件（うち1件はPCRのみによる検出）が報告されている。地域別では愛知県47、静岡県45、兵庫県41、神奈川県39、千葉県21、広島県21などからの報告が多い。

　AH3型の第53～5週までの週別報告数は8、12、23、52、44、27である。新たに愛媛県（第4週）、福井県（第5週）から分離が報告され、北海道から沖縄県にかけた28都道府県から229件（うち3件はPCRのみによる検出）が報告されている。このうちN型別された埼玉県からの5件はN2であった。地域別では千葉県31、兵庫県27、石川県24、大阪府19、宮城県17などからの報告が多い。

　AH1型の週別報告数は第53週7、第1週4、第2週5で、これまでのところ第3週以降は報告されていない。新たに広島県（第2週）から分離が報告され、計10都府県から74件が報告されている。このうちN型別された埼玉県からの1件はN1であった。報告の約半数は宮城県（36件）からの分離で、次いで岡山県14、福島県8、福井県6などからの報告が多い。

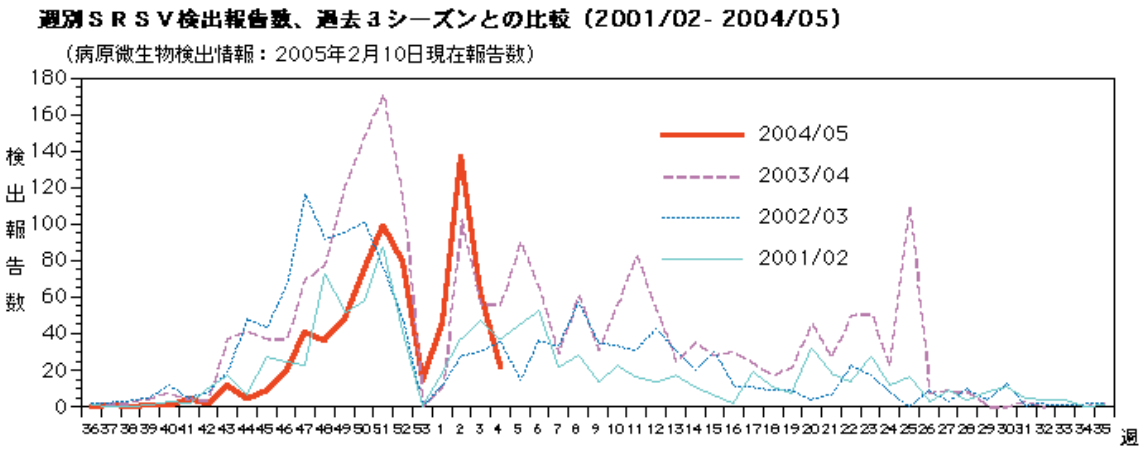


◆冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス　2004/05シーズン

小型球形ウイルス（SRSV）の検出報告は、過去3シーズンとも年末のピークが最も大きかった。今シーズンは第51週（99件）にピークを形成したが、年明け以降に保育所、旅館・ホテル、福祉・養護施設、老人ホーム、病院などにおける集団発生事例からのノロウイルス検出報告が相次ぎ、検出報告は第51週のピークを上回っている。第53～5週までの週別報告数は15、45、137、62、22、0で、これまでに計718件が報告されている。報告の約7割はノロウイルスgenogroup（G）IIで、23都府県から510件（大阪府131、愛媛県67、秋田県43、岡山県33、広島県26など）、ノロウイルスGIは12府県から30件（京都府6、愛媛県6、大阪府5など）、ノロウイルスG不明が149件（山形県84、奈良県29、新潟県14など）で、ノロウイルスは合計689件である。その他に、サポウイルスが9府県から23件（三重県10、愛媛県3など）、電顕による検出が6件（福岡県3、広島県2、栃木県1）報告されている。

SRSV検出例の年齢は、1歳149件、0歳75件、2歳61件の順に多く、6歳以下の小児からの検出が438件（65%）と多数を占める。また、食中毒や施設内集団発生事例からの検出報告の増加に伴ない、20歳以上の成人からの検出も146件（22%）が報告されている。

ロタウイルスはこれまでに65件が報告されており、内訳はA群63件、C群2件である。A群は宮城県20、岩手県12、大阪府12、鳥取県8など10府県から報告されている（他に奈良県4、徳島県3、秋田県、埼玉県、島根県、愛媛県各1）。A群検出例全体の4分の3は3歳以下の乳幼児である。C群の2件は、第53週に岡山県の福祉・養護施設内で起きた集団発生事例で、いずれも成人からの検出である。



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

速報

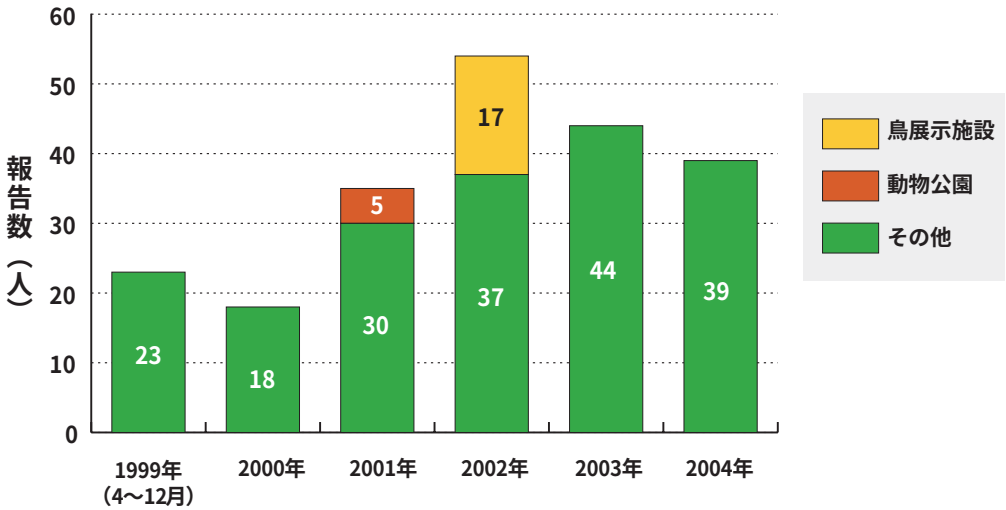
◆オウム病

オウム病は、オウム病クラミジア（*Chlamydophila psittaci*）を吸入し、感染後約1～2週間の潜伏期間を経て突然の発熱（38°C以上）、咳（通常乾性）、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛、関節痛などの症状が出現する疾患である。肝脾腫や比較的徐脈（高熱のわりに脈拍が遅い）が認められることもある。胸部X線像ではスリガラス様陰影を呈する、いわゆる異型（非定型）肺炎像を示す。高齢者や治療が遅れた場合などに重症化し、致死的となることもあるので、注意が必要である。

オウム病の発生動向については、感染症法の施行（1999年4月）前は定点把握疾患の「異型肺炎」に含まれており、独立した疾患としての実態は不明であった。感染症法では四類感染症に規定されて全数把握対象疾患となり、診断したすべての医師に届け出が義務づけられている。

感染症法のもとで、2004年第53週までに報告されたオウム病は213例で、2001年に動物公園（5例）で、2002年には鳥展示施設（14例）での集団発生があった。過去3年間（2002～2004年）では、鳥展示施設の集団発生を除き、年間40例前後の届け出となっている（**図1**）。以下に、累積報告数についての集計結果を示す。

図1. オウム病の年次別・場所別報告数



都道府県別では大阪府29例、東京都22例が特に多く、一方、1例も報告のない県が7県あった。性別では男性92例、女性121例と女性にやや多かった。年齢は9～90歳（中央値：53歳）で、年齢別では0～9歳1例、10～19歳8例、20～29歳14例、30～39歳32例、40～49歳33例、50～59歳49例、60～69歳40例、70歳以上36例であった。50歳代をピークに幅広い年齢層にみられるが、30歳未満では少なく、30歳以上が全体の80%以上を占めていた（**図2**）。死亡例の報告はなかった。

発症日の記載があった196例について発症月をみると、4～5月が多かった（**図3**）。同疾患または同様の症状を有する者の有無については、「同居者にいる」が45例（21%）、「同じ職場や学校等にいる」が12例（6%）、「その他」が17例（8%）であり、「無し」が139例（65%）であった。

図2. オウム病の年齢別・性別報告数（1999年4月～2004年第53週）

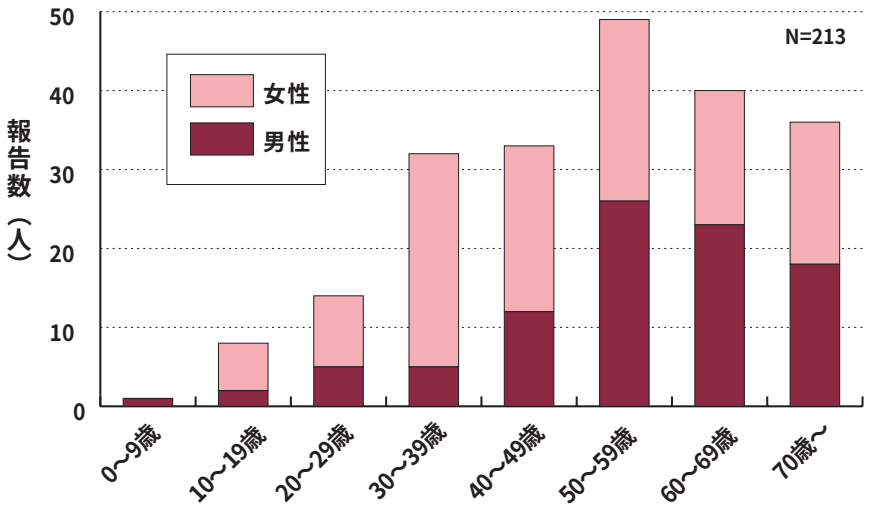
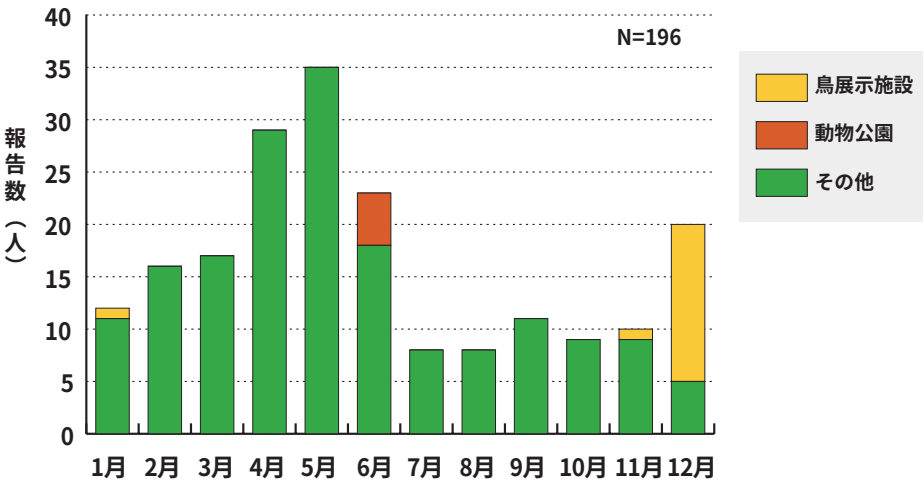
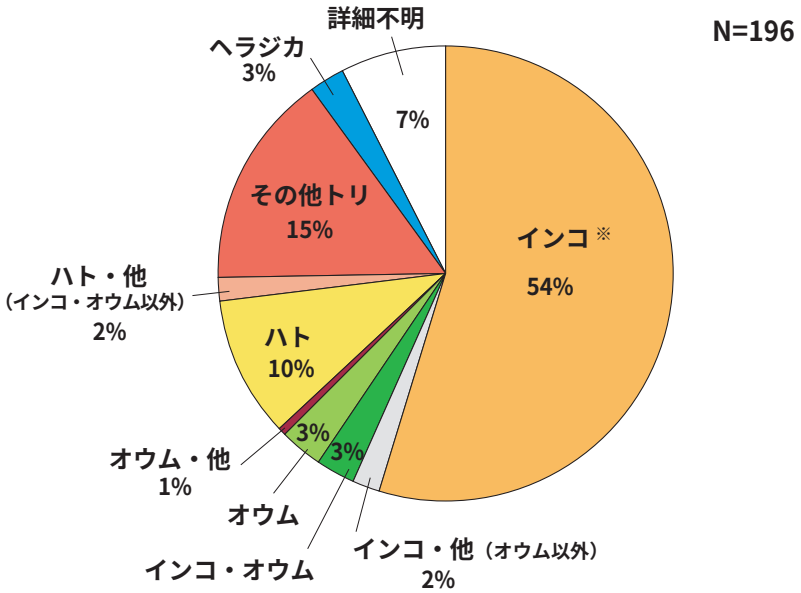


図3. オウム病の発症月別・場所別報告数（1999年4月～2004年第53週）



推定感染源としては、「動物等からの感染あり」と報告されたものが190例で、動物の種類は、不明と哺乳動物を除く171例が鳥類であった。鳥類の種類については、インコに関連したもの（インコ、インコ・オウム、インコ・他）は113例（59%）、ハトに関連したもの（ハト、ハト・他）が23例（12%）、オウムに関連したもの（オウム、インコ・オウム、オウム・他）は12例（6%）であった（**図4**）。今後の感染予防策に役立てるためにも、問診などにより感染源に関する情報を収集し、媒介動物が推定された場合には、鳥の種類（例えばインコの種類）や、推定される感染地域・感染経

図4. オウム病の推定感染源（1999年4月～2004年第53週）



※インコはセキセイインコ、オカメインコ、コザクラインコ、ルリコシボタンインコを含む。

路（原因となる行動）などについて、できるだけ具体的な情報を記載していただきたい。

また検査診断としては、病原体検出は4例（遺伝子の検出2例、詳細不明2例）のみに行われ、血清抗体検出が208例（98%）に行われていた（**表**）。抗体検査のうち、151例では補体結合反応（CF）が行われていた（方法の記載されていなものもあり）。しかし、CFは属共通抗原を用いて行われており、同様の症状を起こすクラミジア肺炎（病原体は*Chlamydophila pneumoniae*）などでも上昇するため、勧められない。確定診断には、種の特定ができるMicro-IF法などによる検査が必要である。Micro-IF法による検査は、必要に応じて、一部の地方衛生研究所や国立感染症研究所、また一部の研究機関等に検査依頼できる。

表. オウム病報告症例の診断方法

（N=213、複数の方法による診断例あり）

病原体検出	**小計**	**4**
分離		0
遺伝子の検出		2*
詳細不明		2*
血清抗体検出	**小計**	**208**
CF		149
Micro-IF/IF		16
EIA		1
CF+EIA		1
CF+FA		1
詳細不明		40
検査診断なし	**小計**	**3**
飼育しているインコ死亡		2
インコの飼育		1

*うち1例では血清抗体も検出

海外感染症情報

＊関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ（http://www.forth.go.jp/）をご覧下さい。

●ニューヨーク市で、AIDSへの進行が速く多剤耐性のHIVウイルス感染患者の確認

http://www.nyc.gov/html/doh/html/public/press05/pr016-05.html

ニューヨーク市保健精神衛生局/新聞発表　2005年2月11日

ニューヨーク市保健精神衛生局（DOHMH）によれば、一度も抗ウイルス薬治療を受けたことのないニューヨーク市民で、急速進行性のHIV（ヒト免疫不全ウイルス）の多剤耐性株が初めて確認された。3クラス抗レトロウイルス薬耐性HIV（3-DCR HIV）株は、この薬理作用の異なる抗レトロウイルス薬に反応せず、また、HIV感染からAIDS発症までの期間が非常に短かいと思われる。

患者は40歳代半ばの男性で、複数の男性パートナーと感染予防なしの肛門性交を報告しており、しばしば結晶メタンフェタミン（crystal meth）を乱用していた。この男性は2004年12月に初めてHIV感染と診断され、感染時期は最近である可能性が高い。その後まもなくAaron Diamond AIDS研究センターで、3-DCR HIVの診断がなされた。その後、患者はAIDSを発症した。DOHMHはこの患者の接触者に対して、健康相談とHIV検査の提供を行っている。

●スーダンで髄膜炎菌性疾患の流行

WHO/CSR　2005年2月14日

スーダン政府保健省は2005年2月7日現在、青ナイル州（199名）、ガダーレフ州（22名）、ハルツーム州（29名）にて、250名の髄膜炎菌性疾患患者と19名の死亡者を報告した。検査により3検体から、髄膜炎菌*Neisseria meningitidis*血清型A群が確認された。今回の流行は沈静化しつつあると思われる。

●東ティモールでデング熱／デング出血熱の流行－更新

WHO/CSR　2005年2月10日

2005年2月9日時点でWHOは、デング熱／デング出血熱による入院患者178名と死亡者16名（致死率：9%）の報告を受けた。WHOの標準症例定義によると、患者178名のうち70%以上がデング出血熱と臨床症状が一致しており、残りの患者はデング熱疑いであると診断された。デング熱／デング出血熱が報告された地区は、ディリ、バウカウ、リキサ、マリアナ、マナトゥトであり、大多数の患者はディリから報告されている。

感染症の話

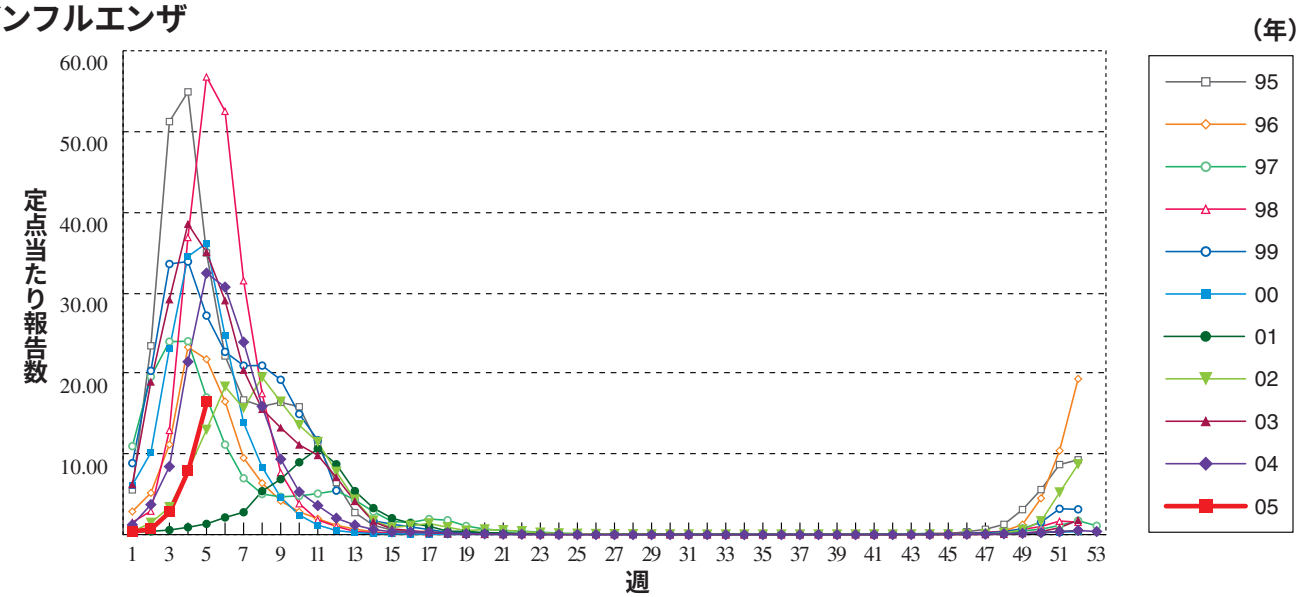
****

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html
でご覧いただけます。

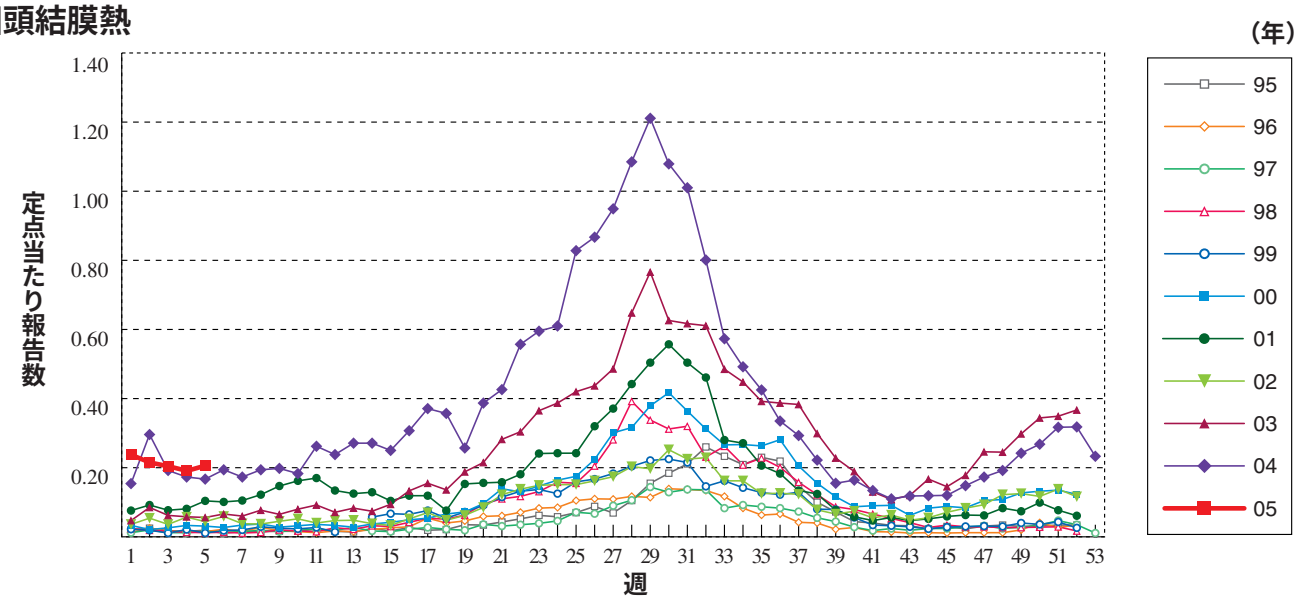
****

グラフ総覧（5週）

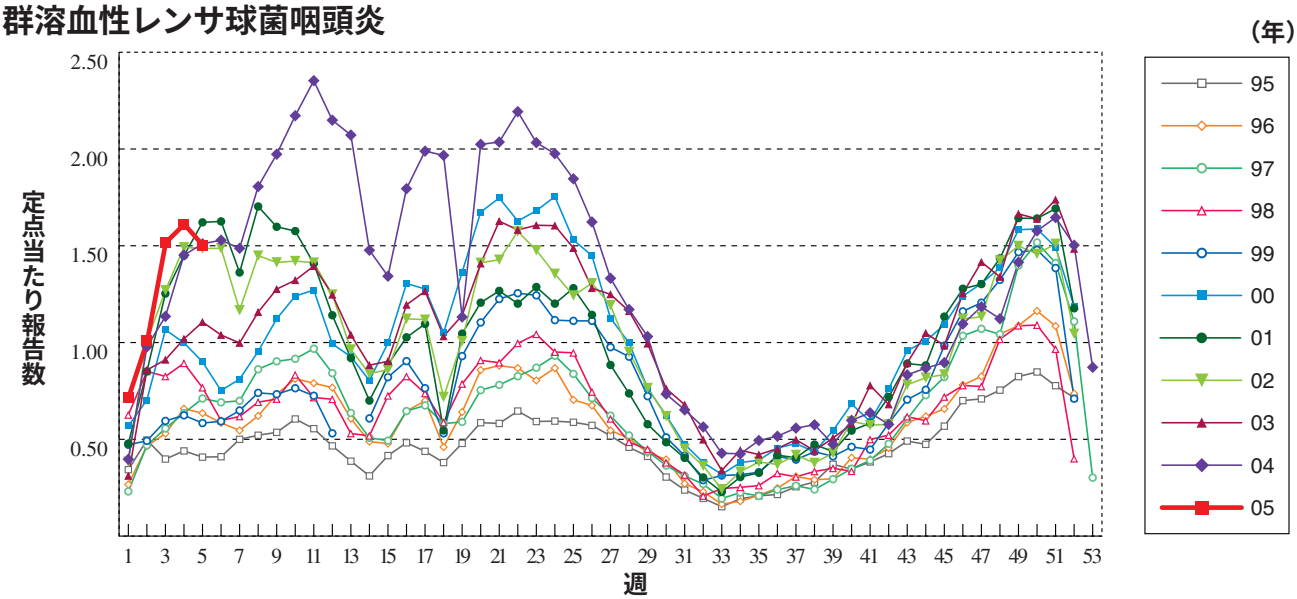
インフルエンザ



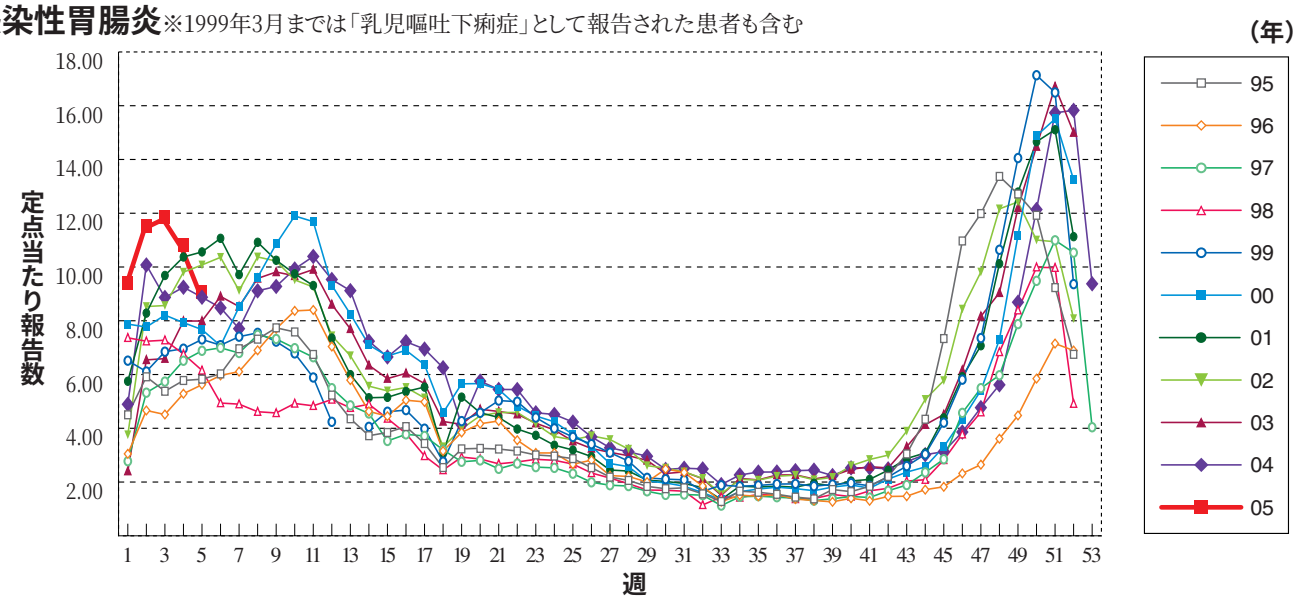
咽頭結膜熱



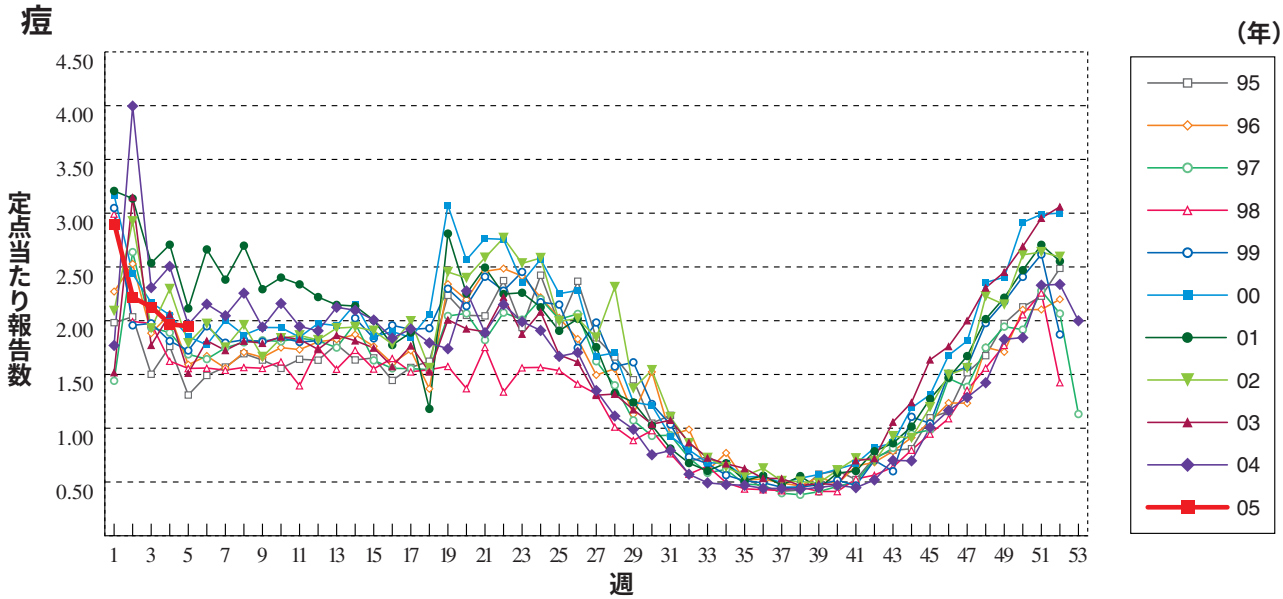
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



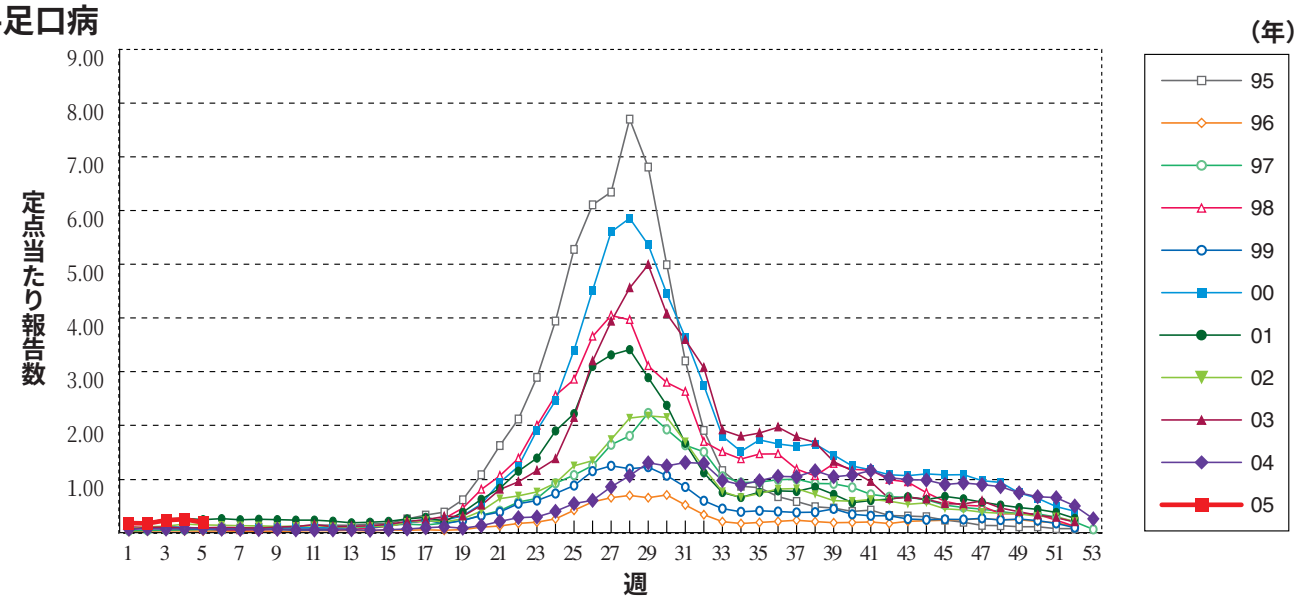
感染性胃腸炎※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



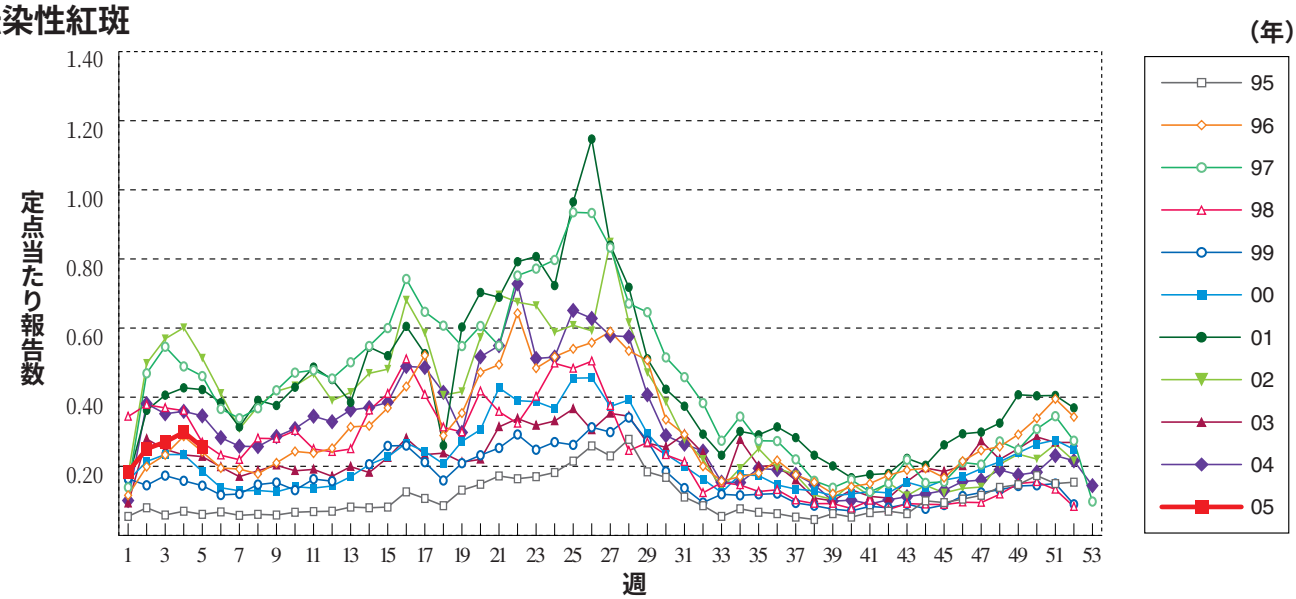
水　痘



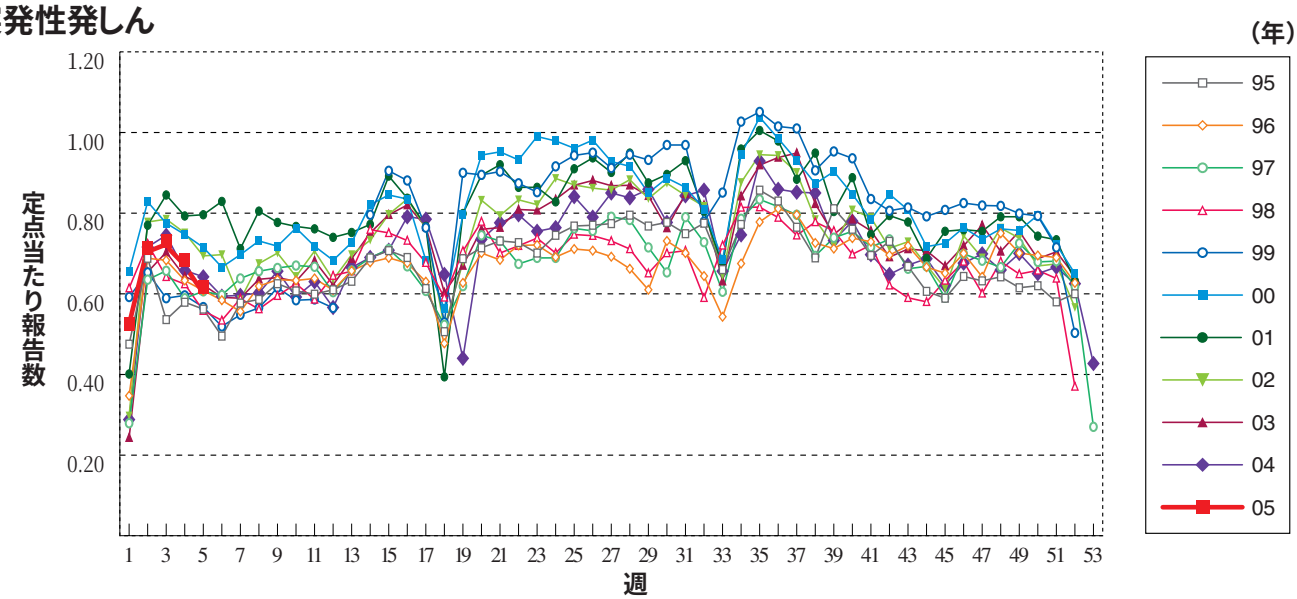
手足口病



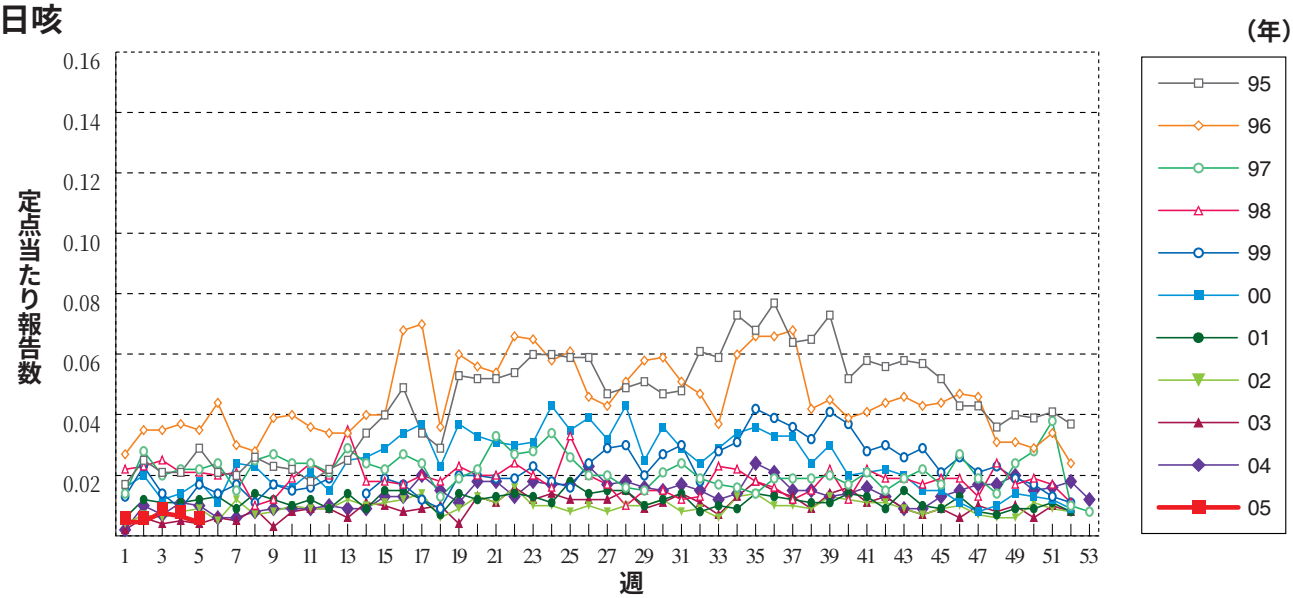
伝染性紅斑



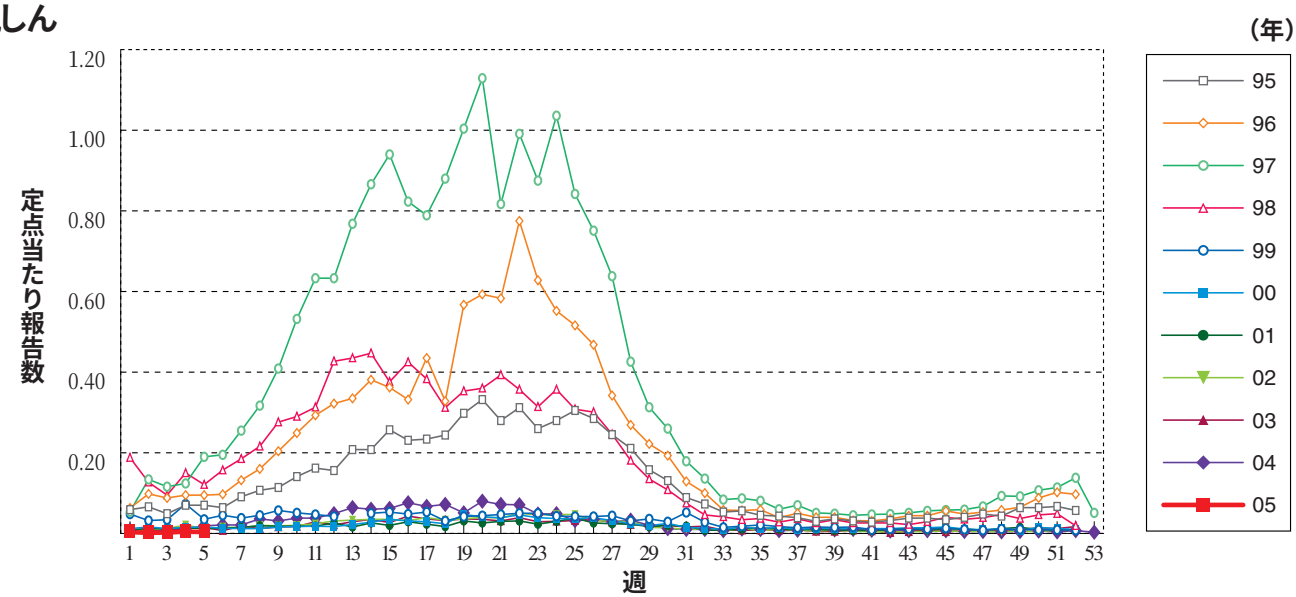
突発性発しん



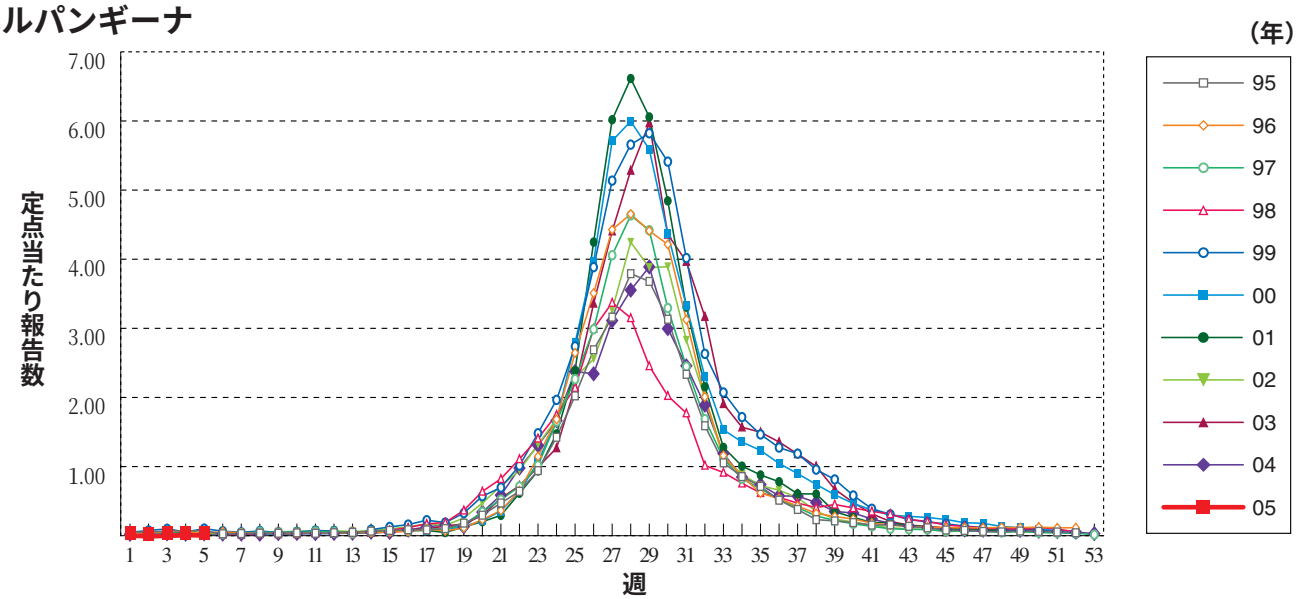
百日咳



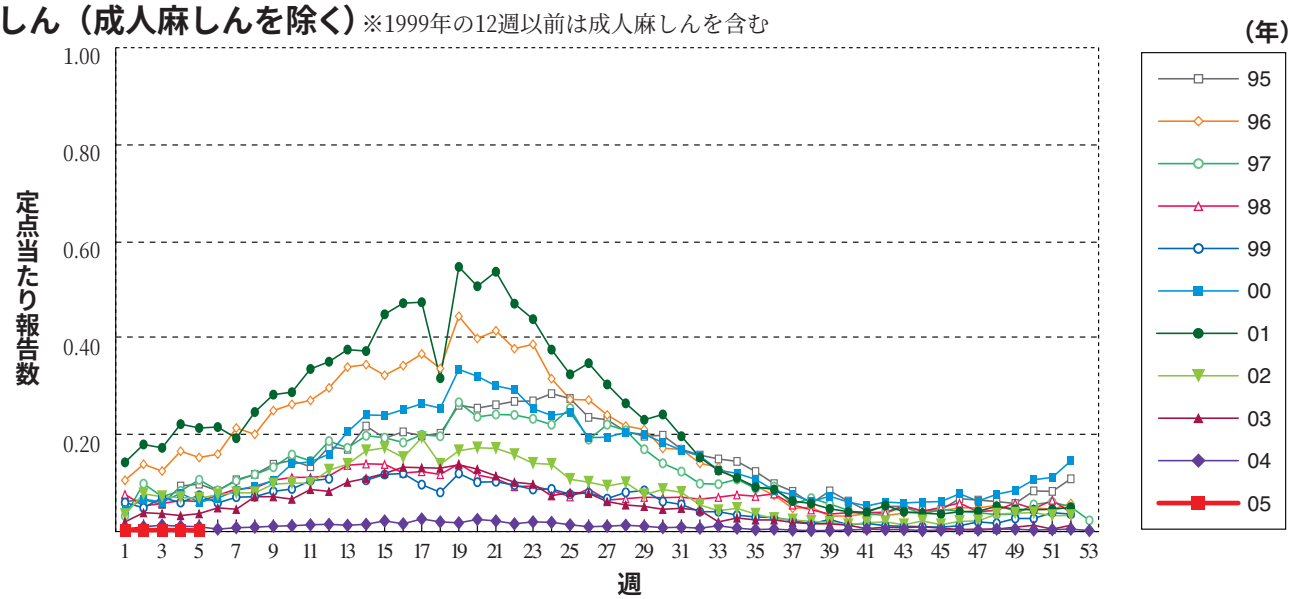
風しん



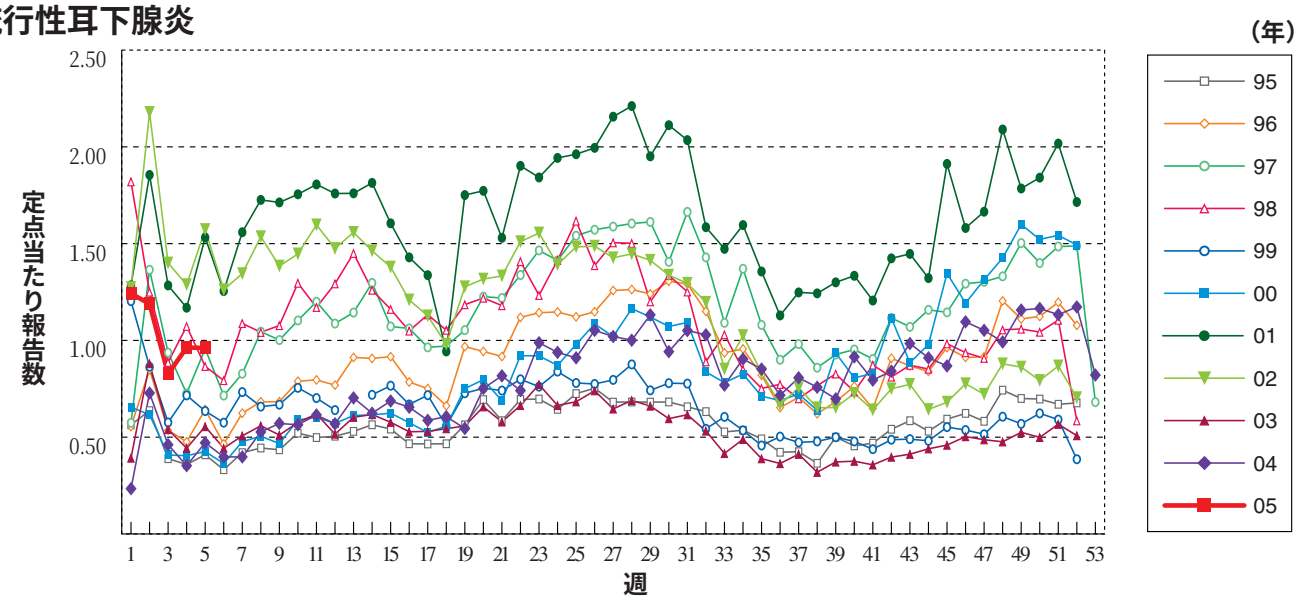
ヘルパンギーナ



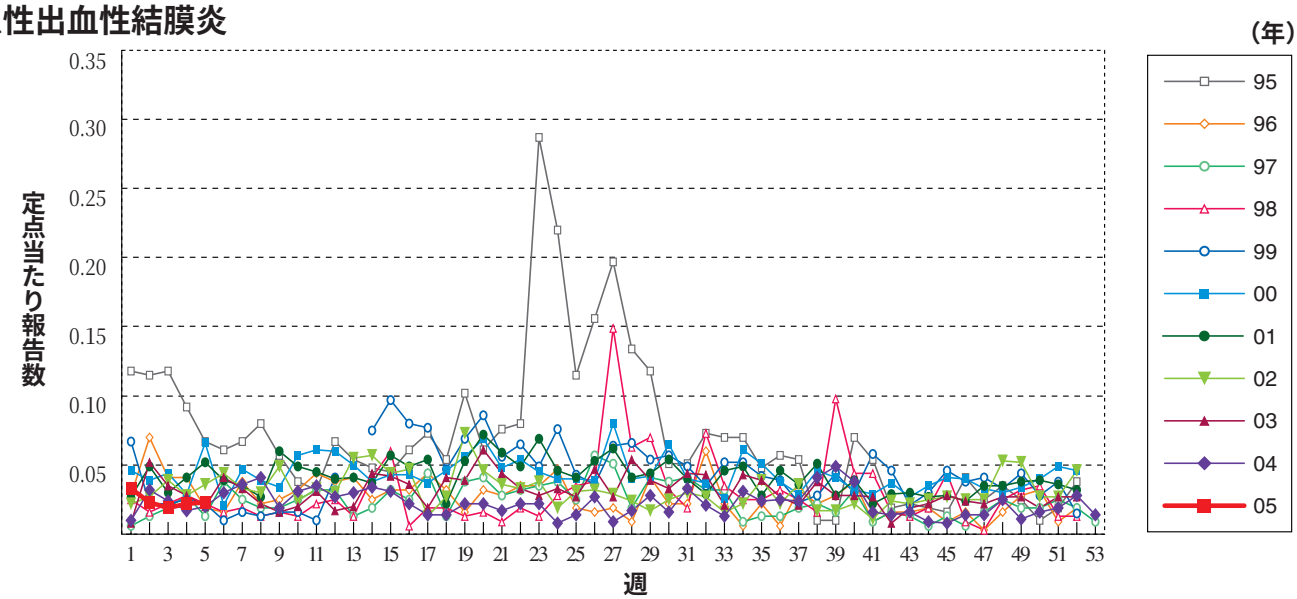
麻しん（成人麻しんを除く）※1999年の12週以前は成人麻しんを含む



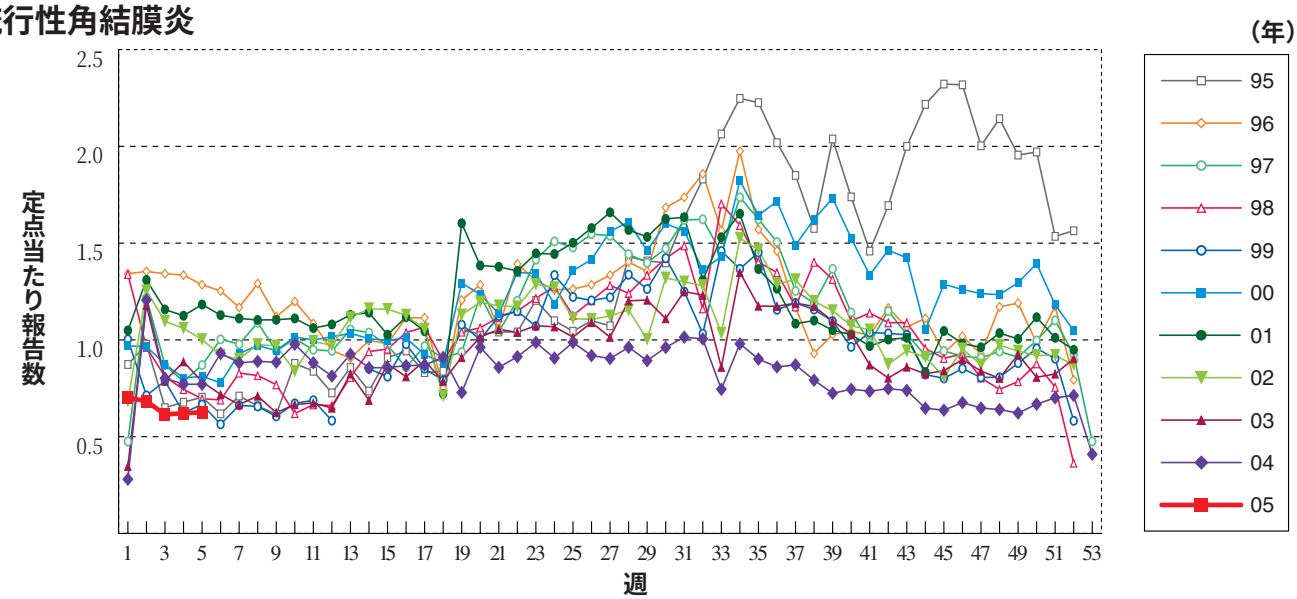
流行性耳下腺炎



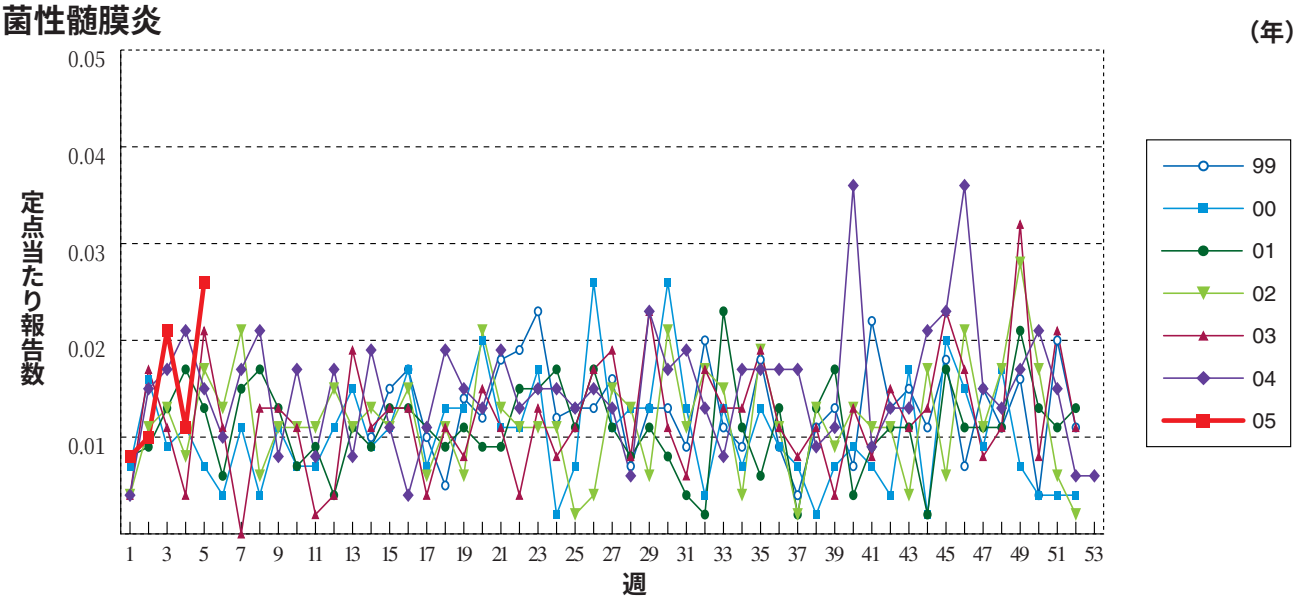
急性出血性結膜炎



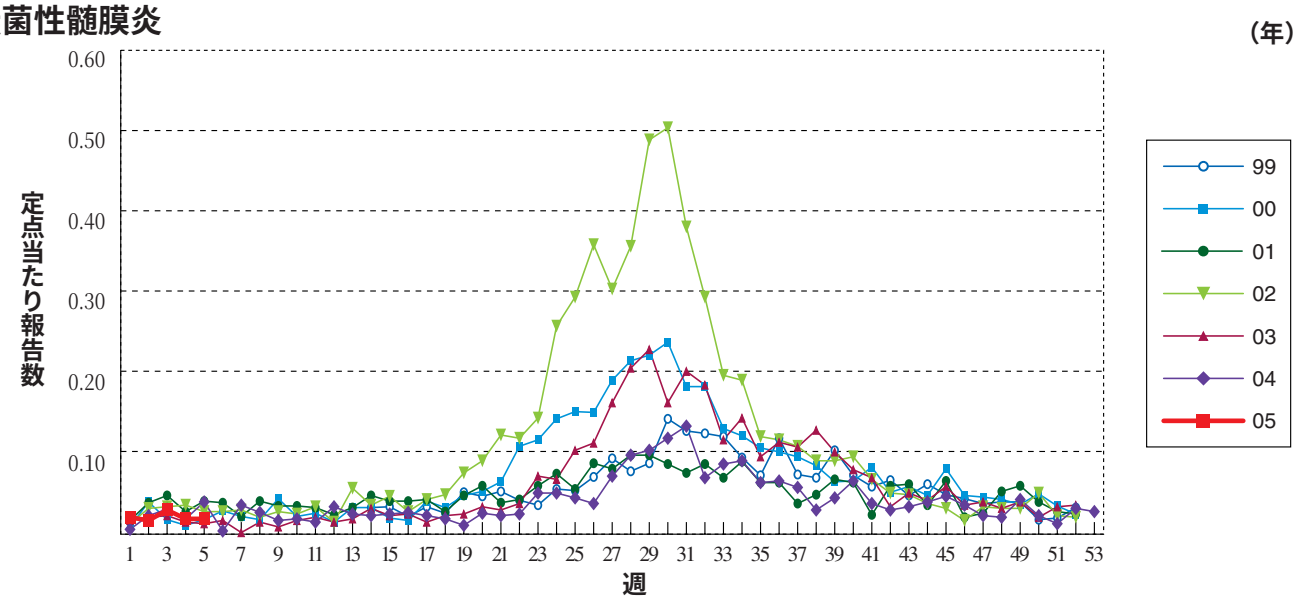
流行性角結膜炎



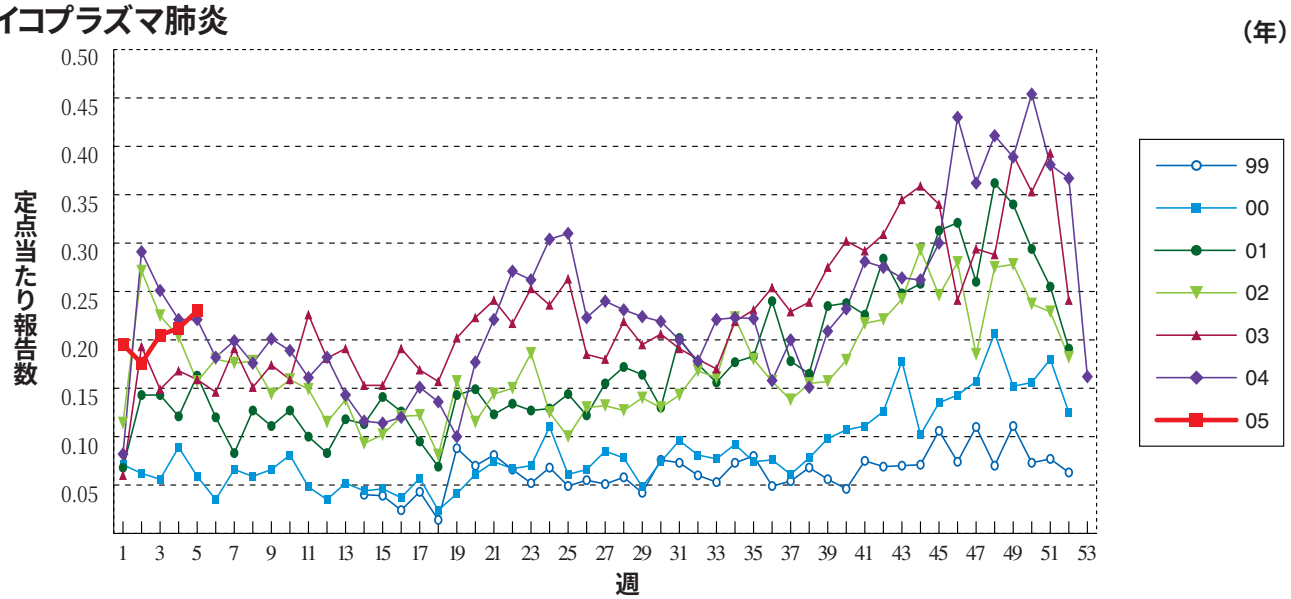
細菌性髄膜炎



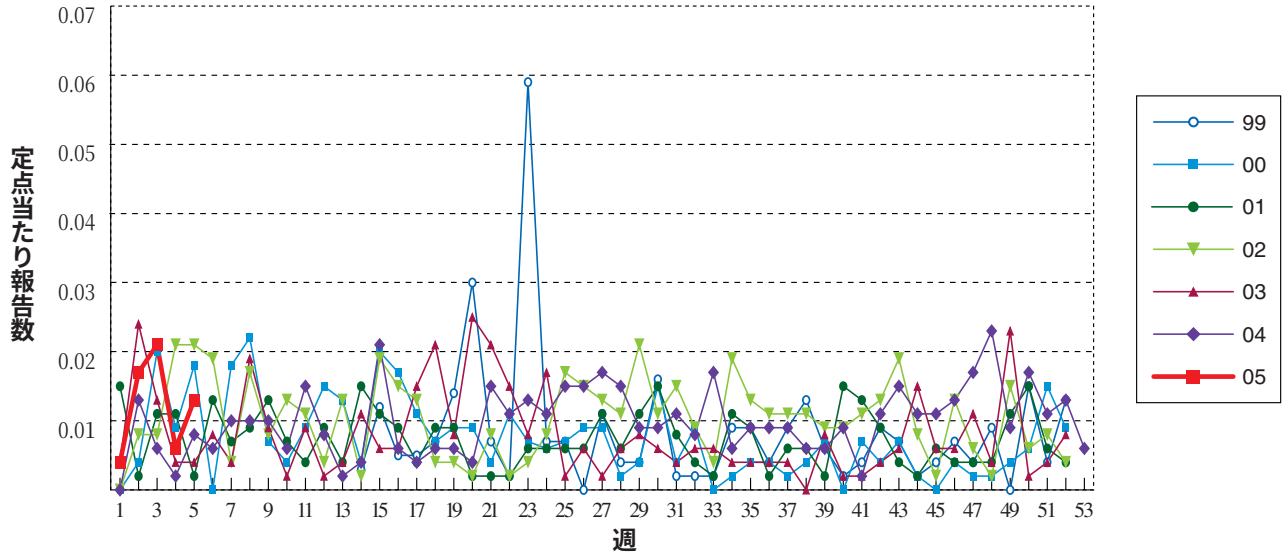
無菌性髄膜炎



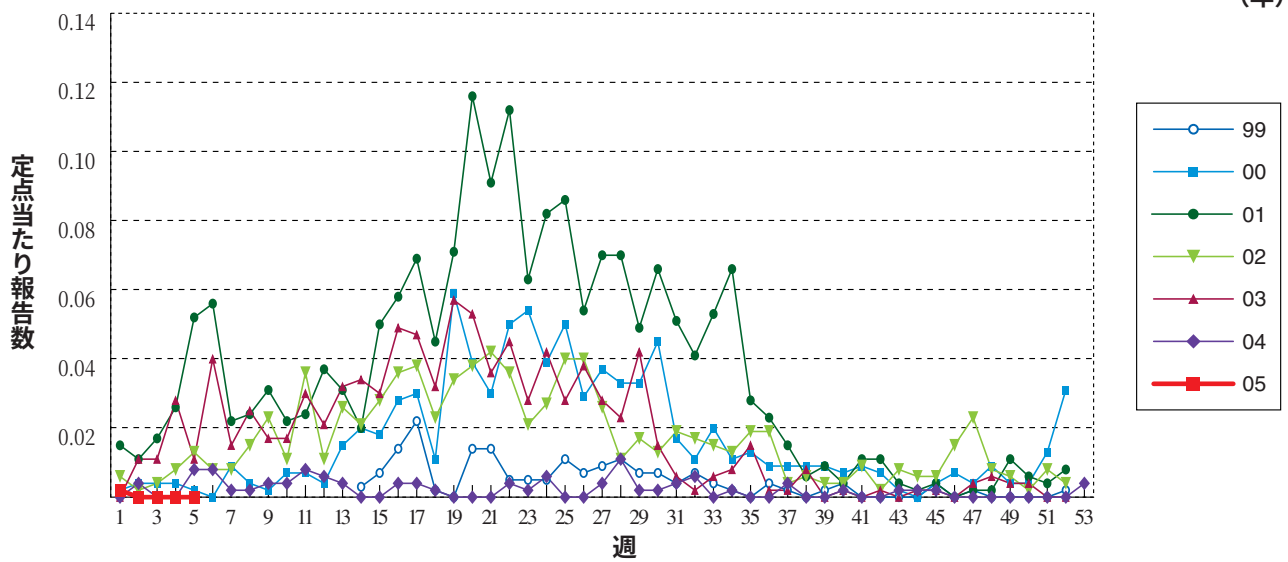
マイコプラズマ肺炎



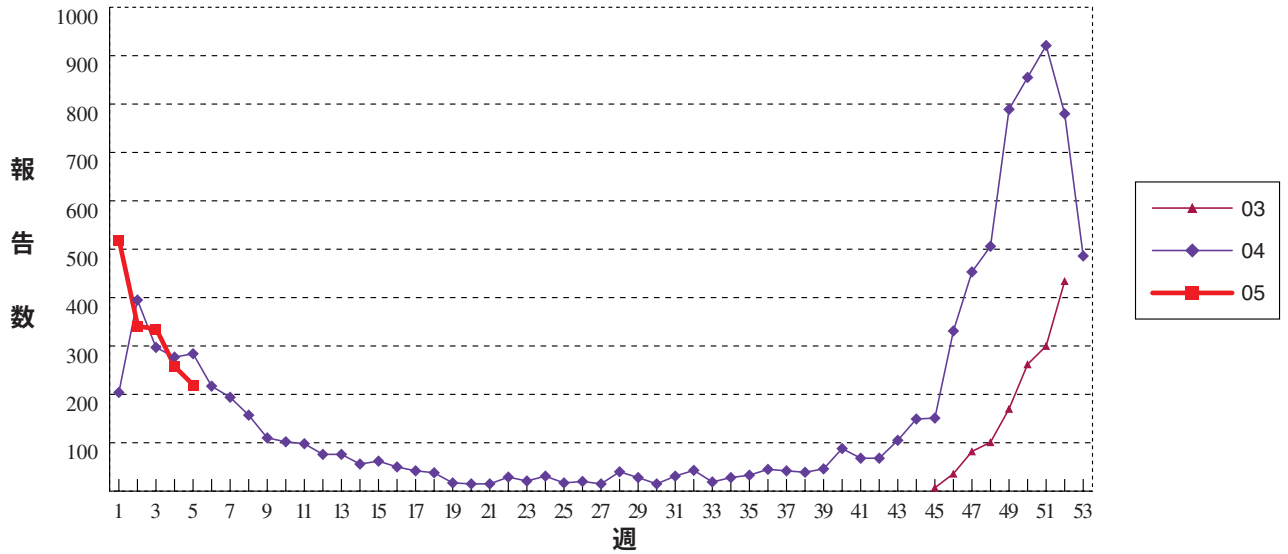
クラミジア肺炎（オウム病を除く）



成人麻しん



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。



5週のデータ

注）表中の報告数は2月10日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　　平成17年5週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		パラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	10	49	-	5	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	15	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	8	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　平成17年5週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回帰熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	11	52	5	59	-	-	-	-	-	5	-	-	1	25
北海道	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
秋田県	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	1	4	-	14	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3
神奈川県	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	1	3	2	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	2	2	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
兵庫県	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	1	12	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
香川県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	2	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　平成17年5週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		コクシジオイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	1	-	-	1	1	2	13	-	8	8	89	-	-	-	3	-	-
北海道	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	3	25	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	7	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	12	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　平成17年5週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		炭 疽		つつが虫病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		梅 毒		破 傷 風	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	1	-	-	-	-	2	20	1	3	-	-	-	-	8	42	-	4
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
東京都	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	4	11	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	4	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　平成17年5週

	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発しんチフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-	2	12
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
大阪府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　平成17年5週

	重症急性呼吸器症候群		痘そう		E型肝炎		ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）		A型肝炎		高病原性鳥インフルエンザ		サル痘		ニパウイルス感染症		ボツリヌス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	2	5	-	-	4	20	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	1	-	-	3	6	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	1	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　平成17年5週

	野兎病		リッサウイルス感染症		レプトスピラ症		急性脳炎		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	3	12	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

全数把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正（施行日：平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照）により、全数把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

表でみる「重症急性呼吸器症候群」以降の14の疾患は新システムでの追加疾患、および変更疾患（「乳児ボツリヌス症」→「ボツリヌス症」、定点疾患「急性脳炎」→全数疾患「急性脳炎」）です。「ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）」は平成14年11月に追加された疾患です。

旧システムにおける「ウイルス性肝炎」に含まれていた「E型肝炎」、「A型肝炎」が独立した疾患となり、新システムにおける「ウイルス性肝炎」はE型肝炎、A型肝炎を除く肝炎となります。

注）表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県別　平成17年5週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水　痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百　日　咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総　数	77397	16.46	629	0.21	4579	1.50	27633	9.06	5938	1.95	570	0.19	779	0.26	1877	0.62	18	0.01
北海道	1921	8.50	84	0.59	386	2.70	436	3.05	246	1.72	8	0.06	40	0.28	77	0.54	1	0.01
青森県	271	4.17	10	0.24	75	1.79	236	5.62	85	2.02	33	0.79	2	0.05	27	0.64	-	-
岩手県	280	4.52	4	0.11	58	1.57	356	9.62	101	2.73	5	0.14	12	0.32	15	0.41	-	-
宮城県	891	9.00	5	0.08	86	1.41	1019	16.70	148	2.43	20	0.33	43	0.70	49	0.80	-	-
秋田県	152	2.76	5	0.14	62	1.77	421	12.03	60	1.71	2	0.06	9	0.26	21	0.60	-	-
山形県	484	10.08	7	0.23	129	4.30	335	11.17	83	2.77	3	0.10	24	0.80	22	0.73	-	-
福島県	1307	16.34	8	0.17	45	0.94	629	13.10	88	1.83	11	0.23	41	0.85	37	0.77	-	-
茨城県	1948	16.51	9	0.12	133	1.80	475	6.42	92	1.24	3	0.04	3	0.04	28	0.38	-	-
栃木県	1277	18.24	4	0.09	66	1.43	284	6.17	72	1.57	3	0.07	16	0.35	31	0.67	-	-
群馬県	2534	25.34	7	0.11	99	1.60	451	7.27	112	1.81	14	0.23	11	0.18	22	0.35	2	0.03
埼玉県	9898	38.66	21	0.13	202	1.26	1420	8.88	278	1.74	23	0.14	41	0.26	106	0.66	-	-
千葉県	6525	30.49	12	0.09	209	1.56	1022	7.63	220	1.64	42	0.31	35	0.26	95	0.71	1	0.01
東京都	4596	25.82	18	0.13	139	0.98	1255	8.84	137	0.96	15	0.11	49	0.35	68	0.48	2	0.01
神奈川県	9111	27.20	59	0.29	244	1.18	1665	8.08	316	1.53	12	0.06	71	0.34	150	0.73	1	0.00
新潟県	1525	15.40	39	0.65	141	2.35	421	7.02	129	2.15	8	0.13	7	0.12	26	0.43	-	-
富山県	595	12.40	6	0.21	87	3.00	375	12.93	58	2.00	14	0.48	6	0.21	20	0.69	-	-
石川県	519	10.81	13	0.45	65	2.24	448	15.45	89	3.07	23	0.79	5	0.17	18	0.62	-	-
福井県	169	5.28	19	0.86	23	1.05	609	27.68	63	2.86	2	0.09	4	0.18	24	1.09	-	-
山梨県	340	8.29	-	-	41	1.64	112	4.48	15	0.60	18	0.72	9	0.36	9	0.36	-	-
長野県	1162	13.20	1	0.02	133	2.42	592	10.76	152	2.76	8	0.15	10	0.18	33	0.60	-	-
岐阜県	1562	18.60	15	0.28	56	1.06	201	3.79	57	1.08	4	0.08	3	0.06	23	0.43	-	-
静岡県	3285	23.98	8	0.09	107	1.24	958	11.14	148	1.72	21	0.24	6	0.07	83	0.97	-	-
愛知県	4764	24.43	35	0.19	202	1.11	1409	7.74	234	1.29	16	0.09	19	0.10	107	0.59	2	0.01
三重県	2716	37.21	10	0.22	43	0.96	535	11.89	95	2.11	18	0.40	10	0.22	41	0.91	-	-
滋賀県	286	5.61	4	0.12	17	0.52	211	6.39	53	1.61	4	0.12	-	-	19	0.58	1	0.03
京都府	643	5.31	2	0.03	65	0.87	593	7.91	86	1.15	14	0.19	6	0.08	39	0.52	-	-
大阪府	1987	6.92	20	0.10	228	1.15	1350	6.82	231	1.17	28	0.14	37	0.19	106	0.54	-	-
兵庫県	1484	7.57	30	0.23	186	1.45	1382	10.80	267	2.09	19	0.15	40	0.31	81	0.63	2	0.02
奈良県	271	4.93	4	0.11	41	1.17	276	7.89	51	1.46	5	0.14	-	-	15	0.43	-	-
和歌山県	194	3.88	4	0.13	37	1.19	336	10.84	95	3.06	12	0.39	4	0.13	19	0.61	-	-
鳥取県	383	13.21	-	-	31	1.63	187	9.84	24	1.26	4	0.21	1	0.05	6	0.32	-	-
島根県	399	10.78	9	0.39	21	0.91	296	12.87	34	1.48	11	0.48	4	0.17	6	0.26	-	-
岡山県	763	9.08	13	0.24	49	0.91	506	9.37	90	1.67	10	0.19	14	0.26	22	0.41	-	-
広島県	752	6.27	12	0.16	75	1.00	874	11.65	132	1.76	6	0.08	7	0.09	36	0.48	-	-
山口県	782	11.17	29	0.59	91	1.86	593	12.10	139	2.84	12	0.24	7	0.14	42	0.86	-	-
徳島県	179	4.71	2	0.09	23	1.00	228	9.91	64	2.78	3	0.13	5	0.22	10	0.43	-	-
香川県	220	4.31	3	0.09	34	1.06	345	10.78	62	1.94	15	0.47	3	0.09	15	0.47	1	0.03
愛媛県	182	2.84	3	0.08	78	2.00	431	11.05	84	2.15	3	0.08	1	0.03	40	1.03	-	-
高知県	387	7.90	4	0.13	94	3.03	347	11.19	70	2.26	10	0.32	1	0.03	10	0.32	3	0.10
福岡県	3042	15.36	28	0.23	276	2.30	1096	9.13	358	2.98	23	0.19	75	0.63	102	0.85	2	0.02
佐賀県	848	24.23	8	0.35	36	1.57	157	6.83	62	2.70	7	0.30	26	1.13	28	1.22	-	-
長崎県	1202	17.68	10	0.23	47	1.07	456	10.36	81	1.84	12	0.27	5	0.11	21	0.48	-	-
熊本県	753	9.41	17	0.35	70	1.46	569	11.85	122	2.54	15	0.31	11	0.23	27	0.56	-	-
大分県	588	10.14	2	0.06	79	2.19	457	12.69	121	3.36	3	0.08	11	0.31	28	0.78	-	-
宮崎県	1606	26.77	16	0.43	85	2.30	579	15.65	194	5.24	16	0.43	13	0.35	30	0.81	-	-
鹿児島県	2336	25.12	9	0.16	65	1.16	505	9.02	181	3.23	9	0.16	29	0.52	31	0.55	-	-
沖縄県	278	4.79	1	0.03	20	0.59	195	5.74	259	7.62	3	0.09	3	0.09	12	0.35	-	-

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県別　平成17年5週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん（成人麻しんを除く）		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総　数	16	0.01	108	0.04	7	0.00	2930	0.96	15	0.02	402	0.63	12	0.03	9	0.02	108	0.23
北海道	1	0.01	3	0.02	-	-	69	0.48	-	-	6	0.21	-	-	-	-	16	0.70
青森県	1	0.02	1	0.02	-	-	22	0.52	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.83
岩手県	-	-	5	0.14	-	-	10	0.27	-	-	12	1.00	-	-	-	-	4	0.20
宮城県	-	-	-	-	-	-	15	0.25	-	-	3	0.25	-	-	-	-	2	0.17
秋田県	-	-	-	-	-	-	5	0.14	-	-	3	0.43	-	-	-	-	3	0.43
山形県	-	-	-	-	-	-	30	1.00	-	-	3	0.38	-	-	-	-	5	0.50
福島県	1	0.02	2	0.04	1	0.02	43	0.90	1	0.08	15	1.25	1	0.14	-	-	2	0.29
茨城県	1	0.01	1	0.01	-	-	26	0.35	-	-	23	1.44	-	-	-	-	1	0.08
栃木県	1	0.02	1	0.02	1	0.02	24	0.52	-	-	12	1.00	1	0.14	1	0.14	-	-
群馬県	-	-	9	0.15	-	-	42	0.68	2	0.14	28	2.00	-	-	1	0.10	4	0.40
埼玉県	3	0.02	3	0.02	-	-	136	0.85	-	-	10	0.27	-	-	-	-	5	0.56
千葉県	1	0.01	1	0.01	-	-	173	1.29	1	0.03	18	0.51	-	-	-	-	2	0.22
東京都	1	0.01	3	0.02	-	-	88	0.62	-	-	7	0.50	1	0.04	-	-	3	0.12
神奈川県	-	-	2	0.01	-	-	163	0.79	1	0.02	35	0.83	2	0.17	-	-	-	-
新潟県	-	-	2	0.03	-	-	34	0.57	1	0.11	1	0.11	-	-	-	-	4	0.31
富山県	-	-	1	0.03	-	-	35	1.21	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-
石川県	1	0.03	-	-	-	-	20	0.69	-	-	2	0.29	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	1	0.05	-	-	158	7.18	-	-	-	-	4	0.67	1	0.17	1	0.17
山梨県	-	-	4	0.16	-	-	10	0.40	-	-	1	0.33	-	-	-	-	6	0.60
長野県	-	-	-	-	-	-	49	0.89	-	-	7	0.64	-	-	-	-	7	0.64
岐阜県	-	-	1	0.02	1	0.02	93	1.75	-	-	5	0.42	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	75	0.87	-	-	4	0.20	-	-	-	-	1	0.10
愛知県	1	0.01	5	0.03	-	-	149	0.82	-	-	24	0.69	-	-	-	-	15	1.15
三重県	-	-	1	0.02	-	-	18	0.40	-	-	7	0.58	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	46	1.39	-	-	3	0.43	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	2	0.03	-	-	50	0.67	-	-	5	0.28	-	-	-	-	1	0.14
大阪府	1	0.01	1	0.01	2	0.01	157	0.79	3	0.06	8	0.15	-	-	-	-	2	0.14
兵庫県	-	-	1	0.01	1	0.01	76	0.59	-	-	30	0.86	-	-	-	-	2	0.17
奈良県	-	-	-	-	-	-	33	0.94	-	-	6	0.67	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	36	1.16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	2	0.11	-	-	5	0.26	-	-	1	0.33	-	-	-	-	2	0.40
島根県	-	-	5	0.22	-	-	4	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	1	0.02	1	0.02	27	0.50	-	-	15	1.25	-	-	1	0.20	1	0.20
広島県	-	-	2	0.03	-	-	98	1.31	1	0.05	21	1.05	-	-	3	0.16	4	0.21
山口県	-	-	2	0.04	-	-	59	1.20	1	0.11	-	-	-	-	-	-	8	0.89
徳島県	-	-	-	-	-	-	13	0.57	-	-	3	0.75	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	7	0.22	-	-	34	1.06	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	1	0.03	-	-	38	0.97	-	-	9	1.29	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	28	0.90	-	-	4	1.33	-	-	-	-	1	0.14
福岡県	1	0.01	11	0.09	-	-	351	2.93	2	0.08	15	0.58	1	0.07	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	69	3.00	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	3	0.07	-	-	50	1.14	2	0.25	20	2.50	-	-	-	-	-	-
熊本県	1	0.02	8	0.17	-	-	144	3.00	-	-	13	1.44	2	0.13	2	0.13	-	-
大分県	-	-	3	0.08	-	-	34	0.94	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.09
宮崎県	-	-	9	0.24	-	-	35	0.95	-	-	5	1.25	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	2	0.04	-	-	32	0.57	-	-	6	0.86	-	-	-	-	-	-
沖縄県	1	0.03	2	0.06	-	-	24	0.71	-	-	9	0.90	-	-	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県別　平成17年5週

	クラミジア肺炎（オウム病を除く）		成人麻しん		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総　数	6	0.01	-	-	219
北海道	-	-	-	-	4
青森県	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	…
宮城県	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	4
山形県	-	-	-	-	-
福島県	3	0.43	-	-	4
茨城県	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	3
千葉県	1	0.11	-	-	2
東京都	-	-	-	-	11
神奈川県	-	-	-	-	10
新潟県	-	-	-	-	9
富山県	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	1
山梨県	1	0.1	-	-	…
長野県	-	-	-	-	3
岐阜県	-	-	-	-	2
静岡県	-	-	-	-	…
愛知県	-	-	-	-	7
三重県	-	-	-	-	8
滋賀県	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	1
大阪府	-	-	-	-	25
兵庫県	-	-	-	-	25
奈良県	-	-	-	-	3
和歌山県	-	-	-	-	14
鳥取県	-	-	-	-	7
島根県	-	-	-	-	3
岡山県	-	-	-	-	4
広島県	-	-	-	-	11
山口県	-	-	-	-	6
徳島県	-	-	-	-	3
香川県	-	-	-	-	…
愛媛県	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	22
福岡県	-	-	-	-	…
佐賀県	1	0.14	-	-	…
長崎県	-	-	-	-	5
熊本県	-	-	-	-	5
大分県	-	-	-	-	…
宮崎県	-	-	-	-	9
鹿児島県	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	…

定点把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正（施行日：平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照）により、定点把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

改正により「RSウイルス感染症」が追加されましたが、ゼロ報告も含めて報告自体がなされていない都道府県（…）が多く見られ、その報告はまだ十分ではありません。そのため、「感染症週報」の情報還元としては、報告数のみの掲載とします。宜しく御理解ください。

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

平成16年10月1日より感染症法に基づく獣医師が届出を行う感染症と対象動物が追加されました。
*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　　平成17年5週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群*						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

感染症週報　第7巻　第5号　平成17年2月18日発行
発　行：国立感染症研究所
厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省大臣官房統計情報部
事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
ＴＥＬ：03-5285-1111
ＦＡＸ：03-5285-1129
ＵＲＬ：http://idsc.nih.go.jp/index-j.html
＜国立感染症研究所　感染症情報センター＞
http://www.mhlw.go.jp/
＜厚生労働省＞
http://www.forth.go.jp/
＜旅行者のための海外感染症情報（厚生労働省検疫所）＞

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。